

## 「2025年度における外国人生徒・中国帰国生徒等の高校入試特別措置・特別入学枠等」調査票 2024年度実施

外国人生徒・中国帰国生徒等の高校入試を応援する有志の会

## &lt;基本情報①(自治体情報)&gt;

都道府県市名 政令都市・中核都市名	岐阜県		
高校入試 担当部署名	高校教育課高校入試係		
TEL	058-272-1111(内線8660)	FAX	058-272-2822
URL	<a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/3464.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/3464.html</a>		

## &lt;基本情報②(担当した有志の会メンバー情報)&gt;

調査担当者名	各務真弓 (NPO法人可児市国際交流協会) 小野木政子 (関市国際交流協会)
--------	--

## &lt;全国一覧掲載情報&gt;

	I 全日制高校について						II 定時制高校について					
	A.外国人生徒		B.中国・サハリン帰国生徒		C.海外帰国生徒		D.外国人生徒		E.中国・サハリン帰国生徒		F.海外帰国生徒	
	A2-1.措置	A3-1.枠	B2-1.措置	B3-1.枠	C2-1.措置	C3-1.枠	D2-1.措置	D3-1.枠	E2-1.措置	E3-1.枠	F2-1.措置	F3-1.枠
1. 設置されているか(2-1、3-1と一致)	○	○	△	△	○	○	○	×	△	×	○	×
2. 国籍要件の有無(一部条件がある場合は備考に記入)	なし	外国籍生徒のみ	なし	なし	なし	日本籍生徒のみ	なし		なし		なし	
3. 定員の確保がされているか(3-5の記入欄番号①②から1つ選択、枠がない場合は無記入)		②定員外		②定員外		②定員外						

## I 全日制高校について

		A.外国人生徒	B.中国・サハリン帰国生徒	C.海外帰国生徒
1.2024年度中について、当該項目の生徒の在籍の有無 ※有・無・把握せずから1つ選択		有	把握せず	有
2-1.2025年度の一般入試において、当該項目の生徒の受けられる入試特別措置の有無 ※○△×から1つ選択 △(要項に明記されていないが実質受けられる、等)の場合は「2-1の備考」に明記		○	△	○
2-1の名称		受検上の特別配慮措置	受検上の特別配慮措置	受検上の特別配慮措置
2-1の備考 2-1が△の場合は明記 国籍要件に条件がある場合は明記			要項に明記されていないが、対象となる	
2-2.滞日年数制限		外国で生まれ育った者等で、原則として入(帰)後6年以内	外国で生まれ育った者等で、原則として入(帰)後6年以内	外国で生まれ育った者等で、原則として入(帰)後6年以内
2-3.措置の内容		学力検査問題の問題文等の漢字についてルビを振る	学力検査問題の問題文等の漢字についてルビを振る	学力検査問題の問題文等の漢字についてルビを振る
2-4.2024年度の入試において、当該の措置で、日本語指導が必要な生徒が受検(受験)しているか ※有・無・把握せずから1つ選択		把握せず	把握せず	把握せず
3-1.2025年度の入試において、当該項目の生徒を対象とした特別入学枠の有無 ※○△×から1つ選択 △(要項に明記されていないが実質対象となる、等)の場合は「3-1の備考」に明記		○	△	○
3-1の名称		外国人生徒等に係る入学者の選抜	日本国籍:帰国生徒等に係る入学者の選抜 外国籍:外国人生徒等に係る入学者の選抜	帰国生徒等に係る入学者の選抜
3-1の備考 3-1が△の場合は明記 国籍要件に条件がある場合は明記		外国籍を有する者	日本国籍:帰国生徒等に係る入学者の選抜 外国籍:外国人生徒等に係る入学者の選抜	日本国籍を有する者
3-2.滞日年数制限		国外における生活が継続して2年以上で、入国後3年以内	日本国籍:国外における生活が継続して2年以上で、帰国後2年以内 外国籍:国外における生活が継続して2年以上で、入国後3年以内	国外における生活が継続して2年以上で、帰国後2年以内
3-3.入学枠のある学校数/全学校数		63/63	63/63	63/63
3-4.学校名		全ての岐阜県立高等学校 (市立高等学校も含む)	全ての岐阜県立高等学校 (市立高等学校も含む)	全ての岐阜県立高等学校 (市立高等学校も含む)
3-5.定員 ※該当する方のみ記入	①定員内(枠内)			
	②定員外(枠外)	入学定員とは別に、各校3名程度	日本国籍:帰国生徒等に係る入学者の選抜 外国籍:外国人生徒等に係る入学者の選抜 それぞれの選抜方法で入学定員とは別に、各校3名程度	入学定員とは別に、各校3名程度
3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその数まで合格を認めているか (定員数内で不合格を出さない内規等があるか) ※○×から1つ選択		×	×	×

2024年度実施(2025年度入試)調査票

<p>3-7.試験内容</p>	<p>第一次選抜学力検査について、5教科(国・数・英・理・社)を、外国人生徒等に係る入学者の選抜では、国・数・英(放送を聞いて答える問題を含む)並びに面接及び小論文とする。ただし、高等学校長の定めるところにより、第一次選抜学力検査に代えて、各学校で作成する外国人生徒等学力検査を実施することができる。音楽科及び美術科においては、さらに実技検査を実施する。</p>	<p>日本国籍：第一次選抜学力検査について、5教科(国・数・英・理・社)を、帰国生徒等に係る入学者の選抜では、国・数・英(放送を聞いて答える問題を含む)の3教科並びに面接及び小論文とする。音楽科及び美術科においては、さらに実技検査を実施する。 外国籍：第一次選抜学力検査について5教科(国・数・英・理・社)を、外国人生徒等に係る入学者の選抜では、国・数・英(放送を聞いて答える問題を含む)並びに面接及び小論文とする。ただし、高等学校長の定めるところにより、第一次選抜学力検査に代えて、各学校で作成する外国人生徒等学力検査を実施することができる。音楽科及び美術科においては、さらに実技検査を実施する。</p>	<p>第一次選抜学力検査について、5教科(国・数・英・理・社)を、帰国生徒等に係る入学者の選抜では、国・数・英(放送を聞いて答える問題を含む)の3教科並びに面接及び小論文とする。音楽科及び美術科においては、さらに実技検査を実施する。</p>
<p>3-8.2024年度の入試において、当該の枠で、日本語指導が必要な生徒が受検(受験)しているか ※有・無・把握せずから1つ選択</p>	<p>把握せず</p>	<p>把握せず</p>	<p>把握せず</p>
<p>その他補足事項 ※措置や枠がある地域については、2024年度の入試別の受験者数・合格者数、その他事項などを記入</p>	<p>外国人生徒等に係る入学者の選抜に13名出願、うち合格11名</p>		<p>帰国生徒等に係る入学者の選抜に7名出願、うち合格7名</p>

## II 定時制高校について

	D.外国人生徒	E.中国・サハラ以南の帰国生徒	F.海外帰国生徒
1.2024年度中について、当該項目の生徒の在籍の有無 ※有・無・把握せずから1つ選択	有	把握せず	把握せず
2-1.2025年度の一般入試において、当該項目の生徒の受けられる入試特別措置の有無 ※○△×から1つ選択 △(要項に明記されていないが実質受けられる、等)の場合は「2-1の備考」に明記	○	△	○
2-1の名称	受検上の特別配慮措置	受検上の特別配慮措置	受検上の特別配慮措置
2-1の備考 2-1が△の場合は明記 国籍要件に条件がある場合は明記		要項に明記されていないが、対象となる	
2-2.滞日年数制限	外国で生まれ育った者等で、原則として入(帰)後6年以内	外国で生まれ育った者等で、原則として入(帰)後6年以内	外国で生まれ育った者等で、原則として入(帰)後6年以内
2-3.措置の内容	学力検査問題の問題文等の漢字についてルビを振る	学力検査問題の問題文等の漢字についてルビを振る	学力検査問題の問題文等の漢字についてルビを振る
2-4.2024年度の入試において、当該の措置で、日本語指導が必要な生徒が受検(受験)しているか ※有・無・把握せずから1つ選択	把握せず	把握せず	把握せず
3-1.2025年度の入試において、当該項目の生徒を対象とした特別入学者の有無 ※○△×から1つ選択 △(要項に明記されていないが実質対象となる、等)の場合は「3-1の備考」に明記	×	×	×
3-1の名称			
3-1の備考 3-1が△の場合は明記 国籍要件に条件がある場合は明記			
3-2.滞日年数制限			
3-3.入学者のある学校数/全学校数			
3-4.学校名			
3-5.定員 ※該当する方のみ記入	①定員内(枠内)		
	②定員外(枠外)		
3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその数まで合格を認めているか (定員数内で不合格を出さない内規等があるか) ※○×から1つ選択			
3-7.試験内容			
3-8.2024年度の入試において、当該の枠で、日本語指導が必要な生徒が受検(受験)しているか ※有・無・把握せずから1つ選択			
その他補足事項 ※措置や枠がある地域については、2024年度の入試別の受験者数・合格者数、その他事項などを記入			

## Ⅲ 高校入学後の状況

1-1.日本語指導が必要な生徒に対して、入学後の日本語や教科の支援(補習等)にかかわる当該自治体の施策の有無 ※有・無から1つ選択	有	
1-2.有の場合、その施策の具体的な内容 ※該当する項目にチェック	<input checked="" type="checkbox"/>	A.教育課程に位置づけられた日本語授業(特別の教育課程、学校設定科目、個別対応授業など単位として認定されるもの)の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	B.教科学習において個別対応や習熟度別の授業を実施
	<input type="checkbox"/>	C.母語(継承語)保持のための授業の実施
	<input checked="" type="checkbox"/>	D.担当教員の加配
	<input checked="" type="checkbox"/>	E.日本語の授業などの講師や支援者の雇用
	<input type="checkbox"/>	F.母語(継承語)の支援のための講師や支援者の雇用
	<input checked="" type="checkbox"/>	G.その他外部支援者(コーディネーターなど)の雇用
	<input checked="" type="checkbox"/>	H.日本語指導が必要な生徒を対象としたキャリア教育(出口支援)
	その他の施策	ポケットークの貸出
上記に該当する実施校の校数等		
補足事項		
2-1.「1-2のA」において特別の教育課程での日本語授業を行っている?	いない	
2-2.行っている場合、実施校数、実施高校名		
2-3.行っていない場合、今後、教育委員会として実施計画はあるか? ある場合は、その実施予定年度、予定高校数など	有	学校設定科目で対応しているため特別の教育課程は行っていないが、特別な教育課程が実施できるような環境は整っている。
3.自治体の施策ではないが、各学校で個別に実施していることがあれば記入		
4.2024年度の入試において、海外で中学相当(学校教育における9年の課程)を修了し、来日後直接高校受検(受験)した者の有無 ※有・無・把握せずから1つ選択、有りの場合はその人数も記入	把握せず	
5.2023年度中に、直接来日後による編入学者の有無 ※有・無・把握せずから1つ選択、有りの場合は、その人数も記入	把握せず	

IV日本国内にある外国学校からの入学について		
	↓記入欄	備考
1-1.各種学校の認可を得た外国学校の中等部の卒業生について、高校受験(受験)者資格を認めているか否か ただし、中卒認定試験の合格を以って認めている場合は除く。 ※認めているは○印、認めていないは×印のいずれかで記入し、認めていない場合はその理由を備考に記入。検討中あるいは未決定の場合は△を記入し、備考に明記	×	中卒認定試験の合格を以って認めている。
1-2. 1-1で認めている場合 ※①～④からいずれかを選択 ①外国学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学選抜の受験(受験)を認めている(外国学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入)		
2-1.各種学校ではないが、本国政府の認可を得た外国学校の中等部の卒業生について、高校受験(受験)者資格を認めているか否か ただし、中卒認定試験の合格を以って認めている場合は除く。 ※認めているは○印、認めていないは×印のいずれかで記入し、認めていない場合はその理由を備考に記入。検討中あるいは未決定の場合は△を記入し、備考に明記	×	中卒認定試験の合格を以って認めている。
2-2. 2-1で認めている場合 ※①～④からいずれかを選択 ①外国学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学選抜の受験(受験)を認めている(外国学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入)		
3.上記のⅠⅡ特別措置と入学校での滞日年数制限について、日本国内にある外国学校の在籍期間は、日本での在在期間に含むか否か ※日本での滞在期間に含むは「含む」、滞在期間に含めないは「含めない」のいずれかで記入	含む	
4.外国学校の中等部の卒業生について、2024年度入試において受験(受験)希望があったか ※あった場合「有」を記入、備考にその人数を記入。なかった場合は「無」を記入。把握していない場合は「把握せず」	把握せず	

## V 調査した人からのコメントや関係者の皆さんへお知らせ

※各地域を担当されている皆さんから知っている地域情報を、皆さんの視点からご記入いただきたいです。

「他地域から皆さんが担当する地域に引越し予定をしている中2の外国人生徒とその保護者に伝えたい情報」という想定で、いずれも公開されている情報について、ご無理のない範囲で、ご記入ください。

<p>1.日本語指導が必要な生徒の状況について、支援者の立場から、高校受験(受験)や高校進学に困難なケースや高校入試及び入学後の支援に関して課題と感じていること 高校入試や高校入学後の支援に関して、教育委員会や高校に期待すること</p>	<p>地元の定時制高校を受験した生徒が、大きく定員を割っている中で不合格となった。日本語が不自由な生徒でも進学を希望する生徒を高校で育てる仕組みを期待する。 ・コロナ禍の影響で、義務教育9年を終えずに入国する生徒が目立った。岐阜県は夜間中学の開校予定もなく中学校等卒業程度認定試験の難しさや1年に1度しか実施されないというところで、どんどん年齢が上がってしまう。柔軟に中学校に転入できるよう願いたい。 ・高校進学後の支援体制がしっかりしている高校は1校しかない。実業高校は、とてもハードルが高い。外国人は、国際教室があり通訳が常勤しているその1校に集中してしまうし、来日間もない子が昼間の高校に通いたいと希望すれば、進路指導は支援のあるその高校に集中してしまう。通いやすく、自分の学びたいものがある学校に進学したいという希望をかなえるには、いろんな学校に日本語指導やサポートが充実していくことを望む</p>
<p>2.日本語指導が必要な生徒を受け入れている私立高校の情報や課題など</p>	<p>・聖マリア女学院高校(先生方が放課後に個別指導をしてくださっている) その他は、不明</p>
<p>3.外国人生徒の高校入試などについて、近くで相談できるところ ※担当地域内の団体名やURLなどを記入ください</p>	<p>・NPO法人可児市国際交流協会 ・NPO法人美濃加茂国際交流協会 ・NPO法人CAPCO ・関市国際交流協会わかさ教室 ・日本語教室「鮎の会」(「にぎっこ教室」) ・高山市 学習支援教室 糸田恵子 ・「日本語ボランティア 虹の輪」</p>
<p>4.多言語による関連情報 ※担当地域の自治体やNPOなどで公開されているものがあれば、URLなどを記入ください。</p>	<p>・岐阜県教育委員会 <a "="" href="https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/3482.html#:~:text=">https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/3482.html#:~:text=</a> ・NPO法人可児市国際交流協会 <a href="http://freviakiea.jp">http://freviakiea.jp</a></p>
<p>5.公立高校入試の特別措置や特別入学枠の設置のこれまでの経緯 ※〇〇年に特別措置が導入された(その内容)、〇〇年に特別措置が改善された(内容)、〇〇年に特別入試枠が導入された(内容)、〇〇年に特別入学枠の校数が〇校になった。・・・などのこれまでの経過について、わかる範囲で簡潔にご記入ください。詳しい内容が掲載されているホームページがあれば、記載してください。</p>	<p>2025年度より希望すれば漢字にルビがつく</p>
<p>6.その他 ※「こんな情報もあるよ!」ということ、メッセージや助言などがあれば、調査した人からの目線でぜひご記入ください。なお、そのままホームページには掲載致しません。</p>	